

高齢単身者向けの安心・安全システム

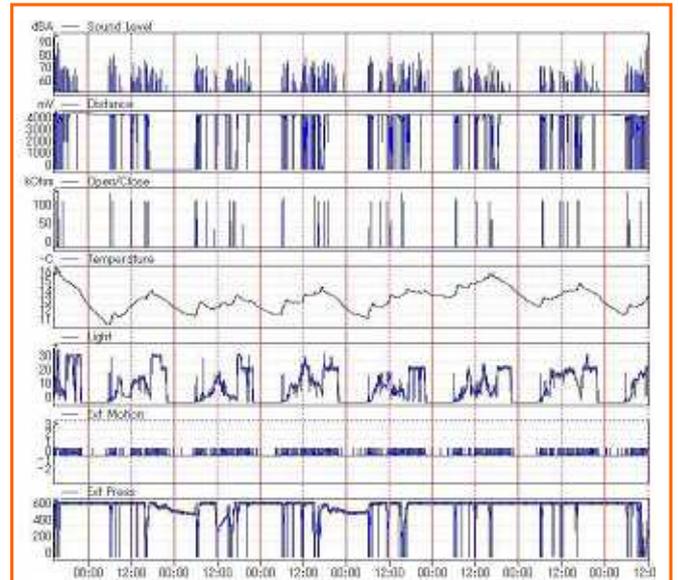
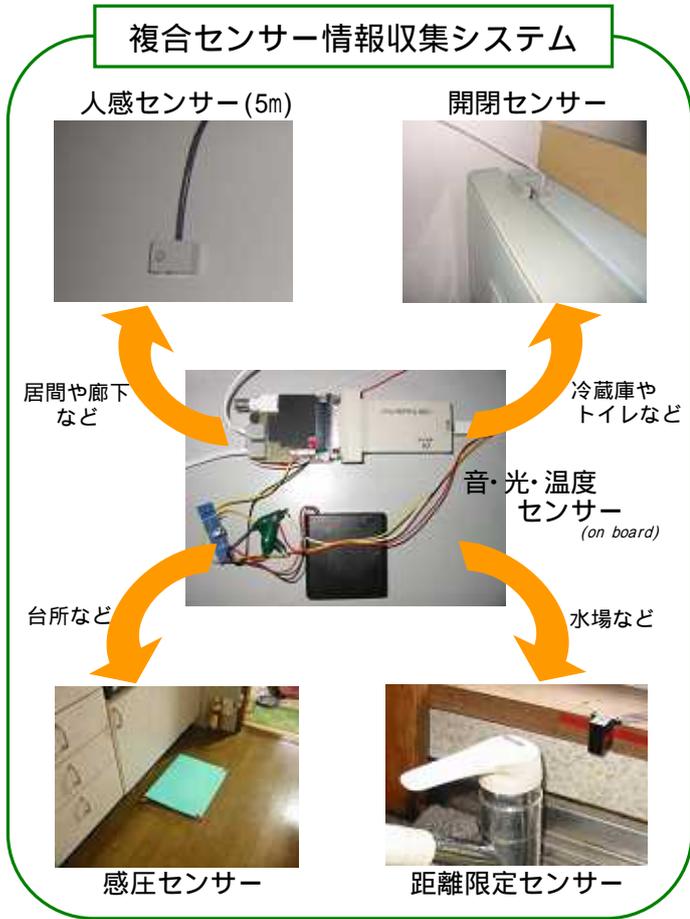
- 複合センサー情報を利用した安否確認システムの研究開発 (H19~20) -

愛媛県産業技術研究所 技術開発部 主任研究員 西尾 俊文
主任研究員 武田 直樹

高齢単身者は、同居者がいないため、緊急（病気やけが等）時に迅速な通報ができないことが問題となっています。

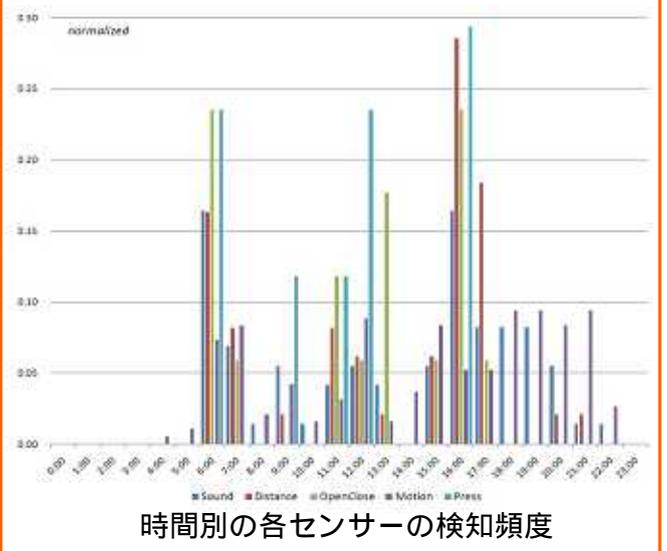
今回、センサーを複合的に用いることで、高齢者自身の操作が不要で、より精度の高い安否確認情報を提供するシステムを検討しました。

複合センサー情報収集システム



高齢者宅における蓄積データ

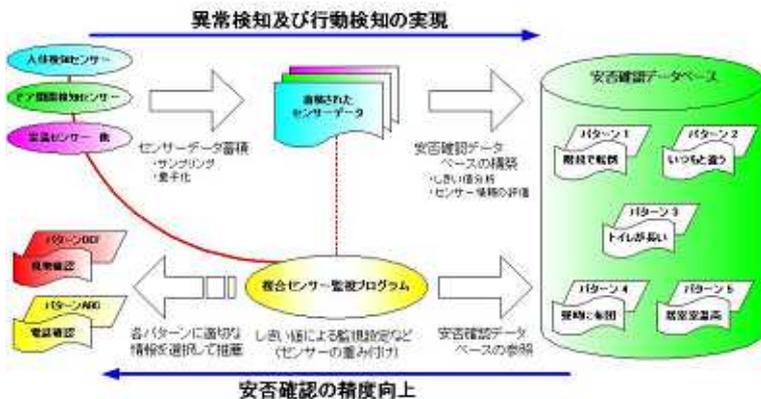
(上から 音、距離限定、開閉、温度、光、人感(5m)、感圧)



時間別の各センサーの検知頻度

生活のパターンが読み取れる

(高齢者ほどこの傾向が強い)



複合センサー情報を安否確認に利用するシステムを試作し、取得データから読み取れる生活のパターンから適切にセンサーの重み付けを行うことで、安否確認情報の精度向上に有効である事が確認できました。